



	INF	REF	こども	電話	メール	中央計	行徳	BM	南行	信篤	平田	駅南	全館計
6月	723	442	417	77	4	1,663	887	63	207	107	125	431	3,483
累計	2,104	1,361	1,103	92	15	4,675	4,114	136	555	395	379	1,352	11,606

INF:インフォメーション・カウンタ REF:レファレンス・カウンタ BM:自動車図書館

📖 今月のレファレンス記録票から

分類

質問と内容

Y/カ 郭沫若がイチョウについて触れた文章が載っている本を知りたい。

『郭沫若・日本の旅 随行記』（劉徳有／著 村山孚／訳 サイマル出版会 1992）目次に「植えた苗が大木になっていた」（p.56）という項目を確認。掲載されている詩に「銀杏」という言葉があり、その詩の注釈にて「旧居の庭に自ら植え泰山木とイチョウがそれぞれ一本ずつあった。十二月五日、十八年ぶりに訪ねると、泰山木は大木になり、イチョウはすでに切られていた」と記載が確認できた。なお、この詩は『対訳 郭沫若詩集』（郭沫若／著 彭銀漢／訳 花曜社 1982）の p.79 にて「訪須和田故居」であることがわかる。

また、上記の旧居とは市川市の須和田旧居を指すことから、『郭沫若詩集』（郭沫若／[著] 須田禎一／訳 未来社 1972）目次にて「さらば須和田よ」（p.208）という詩を確認。この詩の中に「草木の色は変わりけるも」という一文があり、訳注にて、「作者は須和田に亡命生活中、庭に泰山木（広東玉蘭）と銀杏（白果樹）とを一本ずつ植えた。1955 年再び訪ねてみると、泰山木は大きくなっていたが、銀杏はすでに伐られていた。」との記載が確認できた。

I/C8 市川市出身の「青山^{たけし}毅」の業績を知りたい。

『千葉県人物・人材情報リスト 2019 第1巻』（日外アソシエーツ 2018）p.290「青山毅」には千葉県市川市が出生地の書誌学研究家と記載されており、「昭和 39 年日本近代文学館、58 年日外アソシエーツ（株）を経て、62～63 年四国女子大学助教授。古書店を回って「文学新聞」「美術新聞」「特高月報」「春陽堂月報」など、新聞や月報の収集につとめ、53 年から一時個人誌「ブックエンド通信」を発行。」等の経歴が確認できた。

288.1 「十」と書く名字の読み方が知りたい。

『難読稀姓辞典 第3版』（高信幸男／編 日本加除出版 2004）本編 p.12 に「十 つじ・つなし・よこたて・もき・もぎき・もてぎ・ももき」という記述が確認できた。また、『難読姓氏辞典』（大野史朗・藤田豊／編 東京堂出版 1982）p.7 には、「十 もぎて・ももと・もぎき・もきぎ・ももき」という記述が確認できた。

397.2 第二次世界大戦当時の日本及びアメリカ海軍が保有していた戦艦のうち名前の由来が、旧国名・州名に関するものについて、具体的にどこなのかを地図と共に知りたい。

日本の戦艦については、『図説帝国海軍 旧日本海軍完全ガイド』（太平洋戦争研究会／編著 翔泳社 1995）p.58～61に「艦名由来地図」や「軍艦・艦艇の命名規準」が掲載されており、戦艦名に使用された旧国名がどの辺りなのか確認できる。また、『聯合艦隊軍艦銘伝 全八六〇余隻の栄光と悲劇』（片桐大自／著 光人社 2003）p.21～25にて日本では第二次大戦当時は、戦艦と空母に国名が使用されていたことがわかる。同書 p.27～66には「第一章 国名」として艦名の五十音順で現在の地名と艦の履歴が記載されているが、第二次大戦当時の戦艦には限らず、旧国名の地図は掲載されていないため、『旧国名でみる日本地図帳 お国アトラス』（平凡社 2020）のような旧国名のある地図を併用する必要がある。

アメリカの戦艦については、『「世界の戦艦」パーフェクトガイド 同一縮尺 THE BATTLESHIPS OF DREADNOUGHTS AGE&WORLD WAR II』（谷井建三／イラスト 太平洋戦争研究会／文 世界文化社 2009）p.274～277に「第2次大戦に参加した戦艦建造年表」があり、当時のアメリカの戦艦名が一覧で記載されている。なお、同書に地図の掲載がないため、『地図でスッと頭に入る中南米&北アメリカ 36の国と地域』（井田仁康／監修 昭文社 2022）のような地図を併用する必要がある。

他にもこんな質問ありました（クイック・レファレンスから）

分類	質問	⇒ 回答、補足事項、蘊蓄など
I/W0	市川市の作家のゆかりの地や詩歌の石碑の場所を記している地図を探している。	⇒『市川の文学』（市川市教育委員会 1982）、『市川の文学 詩歌編』（「市川の文学」調査研究会／編集 市川市文学プラザ 2011）、『市川文学散歩』（和洋女子大学日本文学文化学科 SEREAL [2021]）これら資料の最終ページに市川ゆかりの詩歌の石碑や作品、作家にまつわる場所を示した地図が掲載されているため紹介。
162.1	地鎮祭について分かる本を探している。	⇒『面白いほどよくわかる日本の宗教 神道、仏教、新宗教・暮らしに役立つ基礎知識』（田中治郎／著 山折哲雄／監修 日本文芸社 2005）、『神道のしくみと慣習・作法 ビジネスマンの常識』（三橋健／編著 日本実業出版社 2007）を紹介。
291.3	東京の観光案内を英語でできるような本を探している。	⇒『英語対訳で旅する東京 楽しく歩ける!楽々わかる!』（ブルーガイド編集部／編 Jon Morris／英文訳 実業之日本社 2015）、『英語でニッポン案内ハンドブック 経験不問!すぐ使える!』（島崎秀定／監修 アルク 2019）等を紹介。
496.6	難聴と認知症の関係について書かれた本を探している。	⇒『「よく聞こえない」ときの耳の本 認知症予防に!聞こえをよくする方法をわかりやすく解説』（小川郁／監修 朝日新聞出版 2018）、『「耳の不調」が脳までダメにする』（中川雅文／[著] 講談社 2009）、『50歳を過ぎたら要注意!「聞こえづらい」をほっとかない 認知症予防のカギは聴力にある!』（平野幸生／著 産業能率大学出版部 2022）を紹介。
918.6	過去に読んだ宮沢賢治の作品で、登場人物が学士で、鉱物などの石が会話している場面がある本のタイトルが知りたい。	⇒「宮沢賢治」と「学士」をかけ合わせて検索し、内容を確認したところ『宮沢賢治コレクション 5』（宮沢賢治／著 筑摩書房 2017）などの全集に収録されている「檜ノ木大学士の野宿」というタイトルだと分かった。
Eアカ	小学生への読み聞かせができるものでスポーツに関係する本を探している。	⇒『ホームランを打ったことのない君に』（長谷川集平／作 理論社 2006）、『およぐ』（なかのひろたか／さく 福音館書店 1982）、『すぽーつのほん』（ディック・ブルーナ／ぶん え まつおかきょうこ／やく 福音館書店 2016）等を紹介。
Eアカ	読み聞かせできるものでアジサイがでてくる絵本を探している。	⇒『カタツムリくん』（今森光彦／写真 作 教育画劇 2006）や『あめのひは いいてんき』（川崎洋／ぶん 中根のり子／え 福音館書店 2000）を紹介。
K491	男女と子どもの原人の絵が載っている絵本で小学校1年生が読めるものを探している。	⇒『人間』（加古里子／ぶん え 福音館書店 1995）を紹介。